

# 第1回 西国北口「コレカラ懇談会」 ワークショップの進め方

## 1. ワークショップのテーマ

今回のワークショップの目的は、まちの魅力と課題について、今後のまちづくりを検討するための種（シーズ）を多様な視点で発見すること、課題解決策や魅力を活かしたまちづくりのアイデアをたくさん出し合うことです。

～まちの魅力と課題～  
～課題解決策と魅力を活かしたまちづくりのアイデア～



## 2. 課題と魅力発見の視点（ヒント）

### ○住民の視点（暮らしやすさ）

#### 【視点の例】

- 日用品、食品の買物
- 医療、福祉、バリアフリー
- 子育て環境
- 教育学習、文化サービス
- 地域のコミュニティ
- 緑や環境（緑、公園、農地等）
- 安心安全（防災、防犯、交通安全）
- 余暇（スポーツ、レジャー等）
- 通勤や通学の利便性

### ○来街者の視点（西国分寺駅周辺を案内・紹介するとしたら）

#### 【視点の例】

- ニシコクって一言でいうと、どんなまち？
- 何がおススメか（スポット、お店、景観等）、自慢できるところ
- ニシコクの残念なところ

### 3. グループ検討のルール

#### 【ブレインストーミングの四原則】

##### 【批判厳禁】

批判はアイデアの広がりを妨げてしまいます。自分と違う意見も尊重しましょう。グループの意見が一つにまとまらなくてもかまいません。

##### 【自由奔放】

突飛なアイデア，奇抜なアイデアも奨励します。

突飛なアイデアがあるからこそ，既存の枠組みにとらわれない，新しい発想が生まれます。ただし，テーマから外れ過ぎないようにしましょう。

##### 【質より量】

良いアイデアを出すことよりも，たくさんアイデアを出すことを目指しましょう。

アイデアを出せば出すほど，解決策への一番いい手がかりを考え出せる可能性も高くなります。限られた時間内でみんなが発言できるよう，発言時間が長くなり過ぎないようにしましょう。

##### 【便乗歓迎】

意見を組み合わせること，アレンジすることで，より良いアイデアになります。

自分のアイデアを出すだけでなく，他人のアイデアをもっと良いものに変える「つけ足し」や「ひねり」等のアイデアも歓迎します。

